令和5年度

企画調整課事務報告

企画調整係

商工観光係

情報通信係

復興村づくり推進室

○事業の概要（企画調整課）

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から「5類感染症」に移行後、大規模なイベントなどの制限が緩和され社会活動が活発化する一方で、2022年2月から続くロシアによるウクライナ侵攻は国際的に原油市場の不安定をもたらし、国内においても原油価格の上昇に伴い、燃料や電気、ガスなどのエネルギー価格の高騰や物流コストの増加、商品価格の引き上げなど、国民生活に大きな負担や影響を与えていたため、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業（新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金）を活用し、物価高騰の影響を受けた村民及び村内事業者に対して支援を行った。

このような中、『鎮山親水』を基本理念として、令和2年7月豪雨からの復旧・復興への取り組みの一つとして山江村観光交流促進協議会主催による「夜市」を初めて開催し、村内外から多くの来場者で賑わうイベントとなった。

また、令和元年度に策定した「第6次山江村総合振興計画」の前期計画の5年間が経過したことから、令和6年度から令和10年度までの後期計画においては、「第3期山江村まち・ひと・しごと創生総合戦略」と融合し策定したところである。

令和5年度においては新たに石蔵活用拠点整備事業へ取り組みを開始し、「山江村魅力創造」をテーマに『山江村産業拠点』と『にぎわい拠点』を基本コンセプトとしながら、第6次山江村総合振興計画後期計画の「仕事をつくる」、「地域の活力の創出」、「豊かな暮らしの創出」、「可能性を広げる土地利用の促進」の4つの基本方針を盛り込む山江村石蔵活用拠点整備基本構想の策定し、次年度から拠点整備に向けて進めることとしている。

企画調整係

1. 山江村総合振興計画

令和元年度から令和10年度までを期間とする第6次山江村総合振興計画の前期基本計画が令和5年度で終了したことから、第3期山江村まち・ひと・しごと創生総合戦略を融合した後期基本計画を策定。

2. 地方創生推進事業

地方創生推進交付金を活用した事業として、「人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト」を実施した。本事業は人吉球磨観光地域づくり協議会が実施主体となり、人吉球磨の10市町村や県、観光協会、民間事業者や地元住民など、多様な関係者の合意のもと、人吉球磨地域自体をブランド化し、交流人口と観光消費額を拡大させ、地域経済の活性化を図るものである

【令和5年度 地方創生推進交付金】 交付確定額 2,000,000円

- ・人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる
観光地域づくりプロジェクト 2,000,000円

3. まち・ひと・しごと創生寄附活用事業

企業からの寄附を地方創生事業に活用できる「企業版ふるさと納税」について、令和5年度に5件の寄附を受け入れた。

- ・寄附実績 5件 7,300,000円
- ・活用実績

(単位：円)

No.	寄附対象事業	充当事業	金額
1	むらの活力につながる雇用づくり	人吉球磨観光地域づくり事業	3,000,000
		山江村石蔵活用拠点整備基本構想策定支援業務	1,500,000
3	安心な暮らしを実現するむらづくり	山江村防災トイレ等整備実施設計業務	800,000
		山江村復興ポータルサイト運営事業	2,000,000

4. 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援し、地方創生を図ることを目的とした「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が配分された。本村には国の補正予算等により37,297千円が配分され、本交付金を活用した8事業を実施した。

○臨時交付金の内訳

- ・令和4年度国補正予算 : 1,350千円
- ・令和4年度国予備費 : 34,179千円
- ・令和4年度追加交付 : 1,768千円

○臨時交付金を活用し令和5年度に実施した事業

(単位:円)

No.	事業名	総事業費	交付金充当額
1	低所得世帯支援事業	10,396,700	10,368,000
2	生活支援券交付によるマイナンバーカード取得推進事業	432,756	390,000
3	燃料高騰対策事業者応援事業	1,529,000	1,529,000
5	やまえ生活支援券	16,940,842	16,939,000
6	LPガス価格高騰対応生活者支援事業	3,923,000	1,962,000
7	山江村新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援金	93,000	93,000
8	保育所等副食費支援金	2,808,100	2,808,000
9	山江村物産館ゆっくり多段ショーケース・玄米保冷庫購入事業	4,081,000	3,208,000
合計		40,204,398	37,297,000

5. 山江村住宅リフォーム助成事業

住民の居住環境の向上及び村内の商工業等の活性化を図るため、住民が居住する住宅のリフォームにおいて助成を行う。令和5年度は3件の申請があり下表のとおり助成を行った。

(単位:円)

No.	対象必須工事	工事額(税込)	交付決定額
1	省エネ・UD化(段差解消、手すり設置)	1,471,800	200,000
2	UD化、公共下水道接続 (段差解消、公共下水道接続)	869,000	173,000
3	省エネ・子育て支援 (システムキッチン入替、子供部屋改修)	4,126,226	200,000

6. 企業誘致

人吉・球磨しごと創生連絡協議会の活動

以前の「人吉・球磨企業誘致連絡協議会」から名称を変更し、令和5年度も人吉・球磨の10市町村が、企業誘致に関する情報を交換し、連携して企業誘致を推進することにより、人吉・球磨地域における雇用の場を創出することを目的として活動を実施。

○情報交換事業

運営委員会（計3回開催）、企業誘致担当者研修会（令和6年1月31日あさぎり町商工コミュニティセンター）、KUMAMOTO ビジネスラウンジへの参加（令和5年11月27日、令和6年2月26日熊本市内）、企業誘致等研修会（令和5年8月10日、熊本県庁）

○球磨地域産業振興連絡会議との連携企業アプローチ事業

球磨地域産業振興連絡会議への出席（計3回 書面開催含む）

○将来の地域を支える人材の育成事業

人吉球磨管内成人者へのアンケートの実施（回答70件）

○先進地視察研修

期 間：令和6年2月5日（月）～6日（火）2日間

場 所：天草

内 容：オフィス系の企業誘致において県内でも目に見えた実績をあげている、天草市役所の企業誘致担当者嶋崎氏と天草市の企業誘致を支援している株式会社みらいの大矢氏を講師に招き、取組事例の紹介と誘致した企業等の紹介やサテライトオフィス整備や運用状況等を視察

○事業承継に係る研修会

期 日：令和6年3月19日（火）

場 所：あさぎり町商工コミュニティセンター（ポッポ館2階ホール）

内 容：オープンネームによる事業承継を取組んでいる株式会社ライトライトの取締役代表 齋藤隆太 氏を迎え、新たな企業を誘致することも大事だが、後継者がいないことによる地場産業の廃業も問題であり、オープンネームという新たな手法を取入れることで、地場産業の活性化だけでなく移住定住にもつなげることができるといった内容を講演。

○営業・マーケDXPO '23への参加

期 日：令和5年10月13日（金）

場 所：マリンメッセ

内 容：バックオフィス系の企業によるDX関連の展示会に参加し、各市町村がDX化を検討していくうえで、関連ある企業が出展していることから、地方自治地帯の地域課題解決を目的とした誘致活動の実施。

○人吉球磨管内のワーケーション施設一覧のリーフレット作成

作成枚数：各自治体500枚

掲載施設数：21施設

○Startup Weekend開催支援

期 日：令和5年8月25日、26日、27日

場 所：多良木町交流館石倉

参加者：起業を目指す10名（社会人8名、学生2名）

内 容：起業や新規事業の立ち上げに興味がある人を対象に、必要な知識や技術の学習を行い、起業・新規事業立ち上げを促進する。

7. 再生可能エネルギー事業

日本では、2020年10月に2050年カーボンニュートラル宣言を行い、2021年4月には地球温暖化対策本にて温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指すとしている。

本村においては、令和4年12月23日には、次代をになう子どもたちが心身ともに健やかに育ち、自然と共生し、安心して暮らすことのできる「魅力生まれる山江村」の実現に向け、村民と事業者、行政が一体となって2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「山江村ゼロカーボンシティ宣言」を表明。

令和5年度はゼロカーボン実現に向けた事業を展開。

○山江村再生可能エネルギー導入計画策定（令和5年12月28日策定）

事業費：9,625,000円（公募型プロポーザル）

概 要

本村の温室効果ガス排出量の削減及び再生可能エネルギーを活用した地域の活性化を目的に温室効果ガス削減目標及び再生可能エネルギー導入目標、将来ビジョン、将来ビジョン実現に向けた具体的活動指標を定めた。

○山江村総合エネルギー検討委員会

専門家の意見も交えながら再生可能エネルギー導入計画及び今後のエネルギー事業の方向性について検討を行うため3回開催。

○先進地研修

期 日：令和5年12月14日（木）～12月15日（金）

場 所：岡山県西栗倉村

内 容：安定した発電・収入となる小水力発電のリプレースと林業の活性化に繋がる、林地残材を活用した木質バイオマスボイラーの導入を先導的に実施している岡山県西栗倉村への視察を行った。

○太陽光発電システム設置費補助金 4件 200,000円

○住宅用薪ストーブ設置補助金 4件 200,000円

○小学生向けワークショップ

期 日：令和5年10月27日（金）

場 所：山田小学校

参加者：山田小学校5年生

内 容：講師を派遣した講義と体験型ワークショップ

8. 広報やまへの発行

「広報やまへ」は、住民へ山江村の政策や住民サービス情報、村内の話題等を伝えることを通じて、住民と行政のパイプ役として重要な役割を果たしている。また、村外にいる山江出身者へも故郷の状況を伝える役目も担っている。

現在、広報誌の内容はホームページ上でもPDF形式により掲載。購読希望者へは有料で送付している。

- 事業費 2,954,860円（印刷・製本）
- 発行部数 1,400部／1カ月
- 発行日 毎月第4金曜日
- 村外購読者数 14名

9. 山江村観光交流ホームページリニューアル業務

山江村の情報発信のインフラである観光交流ホームページは、本業務において抜本的にリニューアルし、観光資源の磨き上げや住民の利便性向上、職員の業務効率化を図ることを目的に実施。

事業費：4,499,000円（公募型プロポーザル）

10. 統計調査業務

- (1) 学校基本調査
基準日：令和5年5月1日
- (2) 令和5年度経済センサス—基礎調査
基準日：令和5年6月1日
- (3) 令和5年度市町村民経済計算
調査対象年度：令和3年度
- (4) 住宅・土地統計調査
基準日：令和5年10月1日
指導員：1名、調査員：2名
- (5) 国勢調査（準備）
基準日：令和7年10月1日
- (6) 農林業センサス
基準日：令和7年2月1日

11. 山江村ふるさと応援寄附金

【寄附金内訳】 令和5年4月～令和6年3月寄附 （単位：円）

No.	寄附者の寄附金希望使途事業	金額
1	特産品の開発及び地域産業の振興に関する事業	38,439,000
2	高齢者の生活を支援する地域づくりに関する事業	6,276,000
3	自然環境保全並びに地域景観の創造に関する事業	11,672,500
4	青少年の健全育成及び教育環境整備に関する事業	24,990,500
5	伝統芸能並びに文化の伝承及び創造に関する事業	2,159,000
6	ボンネットバス「マロン号」の保存及び活用に関する事業	1,535,500
7	その他目的達成のために村長が必要と認める事業	28,467,000
8	災害支援金	207,000
合 計 (8,838件)		113,746,500

【寄付金活用内訳】

(単位:円)

No.	寄附金使途事業	内容	活用額
1	特産品の開発及び地域産業の振興	物産館リニューアル	800,000
2	高齢者の生活を支援する地域づくり	活用なし	-
3	自然環境保全並びに地域景観の創造	活用なし	-
4	青少年の健全育成及び教育環境整備	山田小防水工事	3,500,000
5	伝統芸能並びに文化の伝承及び創造	活用なし	-
6	ボンバス「マロン号」の保存及び活用	活用なし	-
7	その他目的達成のために村長が必要と認める事業	時代の駅工事他	10,300,000
8	災害支援	災害測量設計	6,900,000
合計			21,500,000

12. 土地利用

国土利用計画では、土地の利用について土地の高騰を抑制して、乱開発を未然に防止するため届出制による土地取引を義務付けている。

○国土利用計画法第23条第1項による届出件数 (10,000 m²以上)

届出件数：0件

無届出件数：0件

13. 庁内システム改修等事業

(1) 地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業

令和6年度以降に予定している地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業のシステム移行準備の一貫として、業務単位にて、標準準拠版_総合行政システムの機能及び設定等の説明会並びに各種出力調書や条件設定説明資料を含めたドキュメント作成を行った。

(2) 安全管理措置対応業務及び個人情報保護事務の運用手引作成業務

個人情報保護法の改正（令和3年改正法）が令和5年4月1日施行され、地方自治体は保有個人情報の安全管理措置の策定や自己情報開示事務について整備が義務付けられた。加えて、その安全管理措置の実行性を点検・監査していくことも改正法で義務付けられた。

そのため、安全管理措置に係る基本方針・対策基準を規定した情報セキュリティポリシーの実施手順を勘案しつつ、整合を取りながら、本村の実情に合った安全管理措置を作成した。

14. 山江村移住定住促進事業

(1) 移住定住促進施設「淡島ゲストハウス」

移住希望者に対し田舎での暮らしを体験してもらっている。

- 令和5年度利用件数 7件（14名）

(2) ふるさと山江村定住奨励記念品贈呈

村内に住宅を新たに取得し、村に居住した者に対し記念品を贈呈することにより、歓迎の意を表するとともに、定住を奨励することを目的とした事業。

- 令和5年度贈呈数 4件

15. 結婚対策

○球磨郡結婚対策推進協議会

進行する晩婚化や少子化に対応すべく、球磨郡9ヵ町村にて「結婚支援協定」が平成24年4月13日に締結され、広域で連携した支援を行っている。

【開催イベント】ランチで恋活

期 日：令和6年2月4日（日）

場 所：錦町（パルティール福寿庵）

参加者：男性14名、女性14名（うち、山江村男性1名参加）

○アルペンローゼ（山江村社会福祉協議会）

村内の結婚対策事業としては、アルペンローゼ（山江村社会福祉協議会）主催のYAMAE 出会い応援団事業実施予定としていたが、募集定員を満たすことができず、中止となった。

商工観光係

1. イベント

(1) やまえつつじ祭り

つつじの名所と山江村の魅力を発信し、祭りによる交流人口拡大を目指すことを目的に開催。

■期日：令和5年4月16日（日）9時30分～15時00分

■場所：丸岡公園農村広場横

■実施内容：

出店数：12店舗

来場者：3,500人

イベント各種：ステージ、まるおかクイズ健康ウォーク、
ボンネットバス周遊、球磨拳体験教室、やまめのつかみ取り

(2) やまえ栗まつり（第19回）

主要産業である「栗」を活用したイベントを実施し、やまえ栗のブランド力向上をはじめ、生産意欲の高揚や6次産業化を加速させ、販路拡大、交流人口の増加を図ることを目的に開催した。

①やまえ栗まつり（9月24日開催）9時30分～15時00分

来場者数：約8,000人

出店数：15店舗

売上額：3,596,540円

内容：栗のつかみどり、栗イガ投げ、やまえくり平ふれあい会、
ボンバスドライブ、ヨーヨーつり、品評栗展示、栗の直売

②やまえ栗スイーツフェスタ（9月24日開催）10時～15時

出店数：16店舗

売上額：3,824,270円

③やまえ栗フェア（銀座熊本館）

実施日：令和5年9月12日（火）～9月25日（月）14日間

売上額：757,424円

④やまえ栗の日

村内全域でやまえ栗を使った食事の提供や教材として活用

2. 山江温泉ほたる・物産館ゆっくり

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を受け、コロナ禍の危機を脱し、4月期、5月期と黒字化することができ幸先良いスタートを切ったものの、6月にレジオネラ属菌発生による営業自粛の期間が発生し、6月期は大幅な赤字となった。15日間の臨時休館中は、配管洗浄や衛生管理講習実施など温泉施設の管理体

制の見直し及び強化を実施し、無事に営業再開することができたものの、物価や燃料費の高騰による経常経費の増加が著しく、経営状況の好転化が見込めない恐れがあったため、令和5年度は温泉入浴料、宿泊料、栗まんじゅう、びっ栗だんごの料金改定を行った。これにより、5年度決算は4年ぶりに黒字化に転じた。しかし物価高の影響は大きく、累積赤字の解消には至っていない。引き続き温泉施設の利用者増加施策や、物産部門の強化など、抜本的な経営改革に取り組むよう支援・指導を行う。

(1) 株式会社 やまえ

・山江温泉「ほたる」宿泊者数 (単位：人)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
4,389	3,358	4,306	4,751	4,991

・山江温泉ほたる及び物産館ゆっくり利用者数 (単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
山江温泉ほたる	75,676	57,630	56,778	69,661	61,927
物産館ゆっくり	34,452	26,047	31,489	34,125	30,630
計	110,128	83,677	88,267	103,786	92,557

・売上額 (単位：千円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
190,877	138,789	167,917	179,595	190,251

・当期純利益 (単位：千円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
4,295	△8,925	△8,811	△18,988	2,337

3. 特産物振興関係

特産である栗をはじめあらゆる特産物のブランディングを行い村民所得と山江村の認知度向上を目指し事業を展開。

(1) 山江村特産品等出店事業助成金交付実績

申請件数 0件

(2) 海山交流事業 (対馬市)

『第36回いきいき豊玉まつり産業祭』

期日：11月5日 (日)

場所：長崎県対馬市

参加事業者：(株) やまえ

出店物：栗まんじゅう、栗カレー、栗きんとんなどの栗加工品、混ぜご飯の素など
売上：163,008 円

4. 内水面漁業振興に関すること

(1) ヤマメの養殖

漁業振興と地域活性化を目的に、昭和 63 年度内水面漁業振興対策事業により淡水魚（ヤマメ）養殖施設を整備。

平成 16 年度からヤマメ生産組合へ施設管理委託を行っている。

(2) ヤマメの放流

ヤマメの放流を行いヤマメの増殖を図ることで、自然豊かな山江村のイメージを向上させる。

放流負担金：150,000 円

放流日：令和 5 年 12 月 20 日（水）

放流稚魚数：1,250 匹

放流場所：万江川の各所

(3) 稚鮎放流

昭和 45 年に球磨川漁協と毎年稚鮎を万江川へ放流する稚鮎放流に関する契約を締結。

アユ放流負担金 240,000 円

放流日：令和 5 年 4 月 25 日（火）

放流稚魚数：20,018 匹

5. 丸岡会関係

本村出身者で構成される丸岡会は、山江村の振興策の提言や交流促進を目的に互いの親睦を深め、情報を共有するために開催。令和 5 年度は、熊本丸岡会、関東地区丸岡会が開催された。

① 熊本丸岡会（会長：横谷 修）

開催日：令和 5 年 6 月 11 日（日）

場所：メルパーク熊本（熊本県熊本市中央区水道町 14-1）

参加者：44 名

② 関東地区丸岡会（事務局長：内田 昭男）

開催日：令和 6 年 3 月 2 日（土）

場所：グランドアーク半蔵門（東京都千代田区隼町 1 番 1 号）

参加者：55 名

6. ボンネットバス「マロン号」

本村が所有する山江村ボンネットバス「マロン号」は、本村の観光をはじめ、多岐にわたる振興及び地域づくり活動への参加することにより、山江村の広告塔として活躍している。令和5年度においては、村内のイベントを中心に運行を行った。

今年はやまえ栗とコラボをしたどらがしあんあんのPRイベントとしてサクラマチクマモトへボンネットバスを展示し、ボンネットバスを通して、山江村、やまえ栗のPRを行った。

No.	イベント名	期日
1	やまえつつじ祭	4月16日
2	夜市	8月12日
3	金婚式	9月12日
4	栗拾い体験・夕暮れフットパス	9月23日
5	栗まつり	9月24日
6	やまえサンクスツアー	10月19日
7	2023年度山江村小学校・中学校研究発表会	10月19日
8	いきいきデイサービス 秋のお出かけ行事	11月16日
9	新層奇石コースフットパス	11月23日
10	やまえ栗×どら菓子あんあんPRイベント	11月26日
11	クリスポやまえ主催フットパスイベント	12月10日

7. やまえ栗アンバサダー事業

令和5年1月19日にパティシエの平瀬祥子氏をやまえ応援大使(栗アンバサダー)に任命し、令和5年度はやまえ栗を使ったお菓子を販売するなどやまえ栗のPR活動に取り組んでいただいた他、村内においても子供たちを対象にスイーツ教室を開催した。本事業については、くまもと県南フードバレー推進協議会市町村活動支援事業を活用。

「パティシエ 平瀬祥子氏」スイーツ教室

日時：令和5年10月27日(金) 13時30分～15時25分

場所：山江中学校 調理室

参加者：山江中学校3年生 11人

8. 淡島トイレ

令和2年7月豪雨災害により、県による坂本人吉線の防災工事が施行されることに伴い、沿線にある淡島公衆トイレ及びその駐車場の嵩上げが計画されていることから当該施設の解体撤去工事を実施。(一部県からの補償あり)

工事費：6,041,913円

情報通信係

地上アナログ放送の終了に伴う難視聴地域対策として、平成 22 年 4 月に開局したケーブルテレビセンターは、デジタル放送・BS 放送・CS 放送（令和 5 年 12 月放送終了）に加え村内のイベントや、行政からのお知らせなど、山江村の情報を提供する自主放送を行っている。

また、情報格差の是正として、光ファイバーによるインターネットを村内全域で利用できる環境を構築することで、産業経済及び教育文化の向上、村民福祉の増進を図っている。開局より 10 年が経過し情報基盤通信機器の老朽化が進んでいるため、平成 29 年度より 3 ヶ年で機器の更新を行ったが、4K・8K 放送の対応や域内無料電話とインターネットを制御しているシステムの生産終了に伴う対応やインターネット加入者の増加により、時間帯によっては接続しづらい状況も確認され、インターネット高速化への要望も高まっており新たな課題が出てきている。

令和 5 年 4 月からは、CS 番組を放送するためにかかる経費として光回線使用料（月額 748,000 円）が新たに発生することになり、CS 放送にかかる費用負担が大変大きくなった。このため、CS 放送を継続するか否かを山江村放送番組審議会において検討し、令和 5 年 12 月末で CS 番組の放送を終了することとなった。

1. 加入状況

ケーブルテレビ

年 月	実質世帯数	加入件数	加入率	備 考
令和 5 年 3 月末	1,137	923 件	81.18%	事業所等 58 件
令和 6 年 3 月末	1,129	904 件	80.07%	事業所等 57 件

インターネット

年 月	実質世帯数	加入件数	加入率	備 考
令和 5 年 3 月末	1,137	345 件	30.34%	事業所等 15 件
令和 6 年 3 月末	1,129	340 件	30.12%	事業所等 18 件

※令和 5 年度より実質世帯数は令和 2 年国勢調査の数値を引用

加入状況について昨年度までの数値は正確に集計できていなかったため令和 5 年度において複数の台帳を突合し集計を行った。また、分母となる実質世帯数は最新の国勢調査のデータを使用することとした。

令和 5 年度のケーブルテレビ申請は、加入・再開が 36 件、休止・解除が 35 件とケーブルテレビ加入数は 1 件の増となった。インターネット申請については、加入・再開が 30 件、休止が 21 件と 9 件の増となった。インターネットについてはより生活に密着したサービスとなっており年々増加傾向となっている。

2. ケーブルテレビ事業運営状況

(1) 使用料、手数料収入

○料金設定

- ・基本使用料 1,500 円 (セットトップボックス 1 台含む)
- ・セットトップボックス 1 台 500 円
- ・インターネット 2,500 円 (一般世帯)、4,000 円 (事業所等)
- ・無線ルータレンタル 100 円

○令和 5 年度使用料収納状況 (単位: 円)

項目	調定額	収入済額	収入未済額
現年度分	26,859,200	26,578,300	280,900
過年度分	735,000	127,000	608,000
計	27,898,243	27,009,343	888,900

(2) 番組制作

○やくばだより

- ・各課から選出の代表者により会議を行い、やくばだよりや広報でお知らせする内容などを検討した。

(毎週土曜日更新の 15 分番組)

○やまえ CATV 情報局

- ・山江村に関するイベントや村内の出来事などを伝えるニュース番組
- (毎週土曜日更新の 30 分番組)

○やまえ TODAY

- ・毎日の出来事や翌日のお知らせ、おくやみ等を伝えるニュース番組
- 平成 26 年 5 月より放送を開始した。

15 時頃までに撮影できた映像を編集し、その日の 18 時 55 分に放送している。

(議会開催日を除いた平日更新の 5 分番組)

○スペシャル番組

- ・体育祭や式典などを 30 分から 2 時間程度の長時間で編集した番組
- (不定期更新)

○その他の番組

- ・テレビ回覧板、テレビ村長室、ドキュメンタリー番組「やまえ NOW」
- 議会の生中継・録画放送、健康体操、その他緊急放送

(3) 機器操作等サポート

○サポート状況

- ・加入者からの連絡により毎週数回は加入者宅へ出向いてのサポートを行っている。
また、休日のテレビ視聴が多いためか土日の連絡が月に数回ある。

○サポート内容

- ・主なサポート内容は次のとおり

テレビが映らない

- ・テレビの入力切替
- ・リモコンのスイッチ切替
- ・テレビやSTB等の電源が入っていない
- ・テレビの移動等による配線間違い

電話がつながらない

- ・電話機の故障
- ・告知端末の不具合
- ・ONUの不具合

インターネットがつながらない

- ・告知端末の不具合
- ・ONUの不具合
- ・無線ルータの不具合

※簡単な操作誤りや、すぐに回復できるケースが多い。特に高齢の方からのサポート依頼が近年増加している。

※開局から10年を経過し、宅内機器の経年劣化による故障も目立ち始めている。

※機器の交換など専門性を要するものについては、(有)興和通信と締結している保守の範囲内で実施する。

復興村づくり推進室

令和2年7月豪雨災害は、人吉球磨地域に甚大な被害をもたらす未曾有の大災害となり、本村も万江川流域を中心に多くの被害を受けた。早期の復旧・復興を目指して山江村復興計画を策定し、各種取組みを迅速に推進することを目的に、令和3年4月に地域づくり研究所を改称し、新たに復興村づくり推進室が設置された。

山江村復興計画は、復興期に向け3つの仕組みを確立することを目標に、6つのプロジェクトに分類し、住民と共に各分野で全庁的に取り組んでいる。

また、地域づくり研究所の業務も引き続き実施しており、山江村の情報を集めデータ化し、誰にでも現状の見える化を図り、地域の課題を解決する調査・研究や提言を行うことや、村民生活のあらゆる分野においてICTを活用することで、安心安全な暮らしや福祉の向上、産業振興による所得の向上、雇用の創出を図った。

また、地域づくりの実践活動を支援する事業も行っており、全国的に観光地域づくりが進められる中、本村では住民が主体となって地域づくりを行う山江村未来塾100人委員会が幅広い分野で活動している。さらに、これまでの住民主体の地域づくりの活動を基盤とした観光地域づくりの推進組織である「山江村観光交流促進協議会」においては、地域資源を活用しながら多様な人材と関係機関が連携し、地域活性化に向け様々な事業に取り組んだ。

1. 復興村づくり関係

(1) 山江村復興村づくり推進委員会

山江村復興計画に掲げる取組みを推進するため、山江村復興村づくり推進委員会を令和3年9月に設置。令和5年度は、会議を2回開催し、復興計画の進捗状況等を協議した。

第5回：令和5年10月2日

第6回：令和6年3月26日

○山江村復興村づくり推進委員会委員名簿

(任期 R5.10.2～R7.10.1)

	所属等	氏名	役職
1	山江村議会 議員	本田 りか	
2	山江村教育委員	東 亜里砂	
3	くま中央森林組合 総務部長	横谷 憲俊	
4	農事組合法人万江の里 代表理事	平瀬 憲一郎	委員長
5	NPO 法人かちやリンクやまえ 理事長	横山 浩之	

6	山江村商工会 会長	稲留 定則	
7	山江村消防団 団長	山田 盛輝	
8	山江村青年団 団長	椎屋 大地	
9	山江村婦人会 会長	吉川 和子	
10	山江村校長会 代表（山江中学校校長）	中野 浩二	
11	山江村文化財保護委員会 委員長	山下 誓	
12	山江村P T A連絡協議会 代表	白竹 陽一	
13	山江村観光交流促進協議会 会長	川内 孝之	
14	万江川水源の森づくり推進協議会 会長	日熊 正守	
15	万江保育園 園長	本村 久美子	
16	区長会 会長	又村 元規	
17	第13区 住民代表（情報推進員）	松崎 圭	
18	第14区 住民代表	藤田 義治	
19	第15区 住民代表	坂田 妃美	
20	第15区 住民代表	山口 美敏	副委員長
21	第15区 住民代表	横谷 俊治	
22	第16区 住民代表	坂口 信義	

（2）交流プロジェクト推進事業

山江村復興計画に掲げる交流プロジェクト事業として、NPO 法人かちやリンクやまえに業務委託し各種交流事業を実施した。

○復興村づくりフォーラム

開催日	内 容
令和5年7月19日	第5回：半導体が完成するまで ～伸和の装置に役割～

○復興村づくりカフェ（計6回開催）

開催日	内 容
令和5年6月9日	第13回：防災食づくり
令和5年8月24日	第14回：引っ張って繋ぐ復興からのまちづくり
令和5年9月22日	第15回：栗の皮むきと剪定枝のバイオ炭づくり実演
令和5年10月20日	第16回：森の力を育む～「和みの部屋」での絆とともに～
令和5年11月10日	第17回：関島秀樹 復興コンサート
令和6年2月20日	第18回：音楽の力で復興を「時代の駅ランチコンサート」

(3) 復興ポータルサイト「鎮山親水」

令和2年7月豪雨災害からの復旧、復興に関する情報を適切に伝えるとともに、次世代へ災害を語り継ぐためのアーカイブとして、また、復興に応援・協力したい人など関係人口の増加へつながるツールとして令和4年3月に構築し、年間を通して適宜更新作業を行い最新の情報を発信した。

(4) 令和2年7月豪雨被災者等支援交付金

災害からの生活再建並びに集落の復興の推進等、当該地域における安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを図ることを目的に熊本県が交付しており、関係各課に照会の上申請を行った。

○令和5年度申請分

(単位：千円)

事業名	対象事業費	交付金額
住まいの再建支援事業（転居費用助成）	1,500	1,500
住まいの再建支援事業（公営住宅住居助成）	800	800
すまいの安全確保事業	9,000	6,000
計	11,300	8,300

(5) 仮設住宅団地への掲示物

仮設住宅等に入居されている住民の不安を軽減し、生活再建を進めていくため、治水対策やまちづくり等に関する情報を、国・県・村で必要に応じて掲示物を作成し、情報提供を行った。

(6) 石蔵活用拠点整備事業

人吉球磨地方は、古来、良質な石材の産地と知られており、本村にも石切り場が存在し、石材を産出してきた歴史がある中、令和3年に地域の方から、かつては村内にあったという石蔵4棟が贈られ、利活用の検討が始まった。

石と石工に関する貴重な文化と歴史を後世に伝えることに加え、人口減少等地域が抱える課題の解決を図ることを目的に、“産業振興”と“にぎわい創出”を目指す“山江村魅力創造”の拠点づくりとして、令和6年3月に山江村石蔵活用拠点整備基本構想を策定した。

今後、基本構想を基に産業・歴史遺産である石蔵を村の新しい拠点のシンボルに位置付け、地域資源（産品）を活用しながら地域が抱える課題の解決を目指す。

○令和5年度の状況

期日等	内 容
令和5年6月～7月	山江村石蔵活用拠点整備基本構想策定支援業務委託に係る公募型プロポーザル方式入札の執行
令和5年10月～11月	事業者への意向調査
令和5年12月5日	第1回 石蔵活用拠点整備基本構想検討委員会
令和6年1月24日	第2回 //
令和6年2月29日	第3回 //
令和6年3月19日	第4回 //
令和6年3月	山江村石蔵活用拠点整備基本構想の策定、公表

○山江村石蔵活用拠点整備基本構想検討委員会委員名簿

	所属等	氏 名	役職
1	山江村議会	本田 りか	
2	山江村議会	北田 愛介	
3	山江村区長会 会長	又村 元規	
4	山江村復興村づくり推進委員会	坂田 妃美	
5	山江村商工会 女性部長	桐木 京子	
6	山江村未来塾100人委員会 やまえ栗ブランド部会 会長	豊永 高希	
7	若手農業者	柳川 淳耶	
8	山江村教育委員	横山 理恵	副委員長
9	J A女性部	内田 直美	
10	山江村観光交流促進協議会 会長	川内 孝之	委員長

(7) 熊本県立大学との連携（緑の流域治水）

令和2年7月豪雨災害で被災した球磨川流域において、持続可能な社会の実現につなげる研究として、熊本県立大学・熊本県・(株)肥後銀行を中心に「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点事業が令和3年度から10年間実施されている。熊本県立大学の事業ではあるが、本村の各種事業と連携しながら事業展開を図る必要がある。

実施日	内 容
令和5年 6月7日	御溝川への雨量計の設置
令和5年 11月4日	ワークショップ（万江コミュニティセンター）

(8) 官民連携課題解決型の創造的復興（ひごラボ）

熊本県と JICA が熊本県の発展に貢献する人材育成等を目的に、令和元年に締結した連携協定に基づき、令和2年7月豪雨災害からの復興と地方課題が顕在化している人吉球磨地域において、地域主導による官民連携課題解決型の創造的復興・地方創生モデルの構築を目指している。これまで、地域内外からアイデアや提案を募集し、地域の課題や取組とマッチングすることにより、地域社会課題解決に寄与する官民連携／住民参加型の復興・地方創生モデルを創出してきた。

課題	マッチング事業社
地域脱炭素化に向けた再生可能エネルギーの導入	(株) アドバンテック
残業申請プロセスの省力化トライアル事業	Jinjer (株)

2. 地域づくり研究所関係

(1) 研究分野

① 村が作成する計画への政策提言

② 山江村のデータ収集

事務報告、観光統計、各種計画、熊本県市町村要覧、栗に関する書籍、栗のレシピ、新聞記事、昔の山江村の写真等の収集。

③ 東京大学との連携

令和5年7月20日 ChatGPT と Starlink に関する講演会を実施した。

【講師】東京大学大学院情報学環 越塚 登 教授

【演題】デジタル技術を活用した地域課題の解決

④ 栗収穫・運搬ロボットの開発

熊本県立大学環境共生学部松添直隆教授が代表を務める「栗園における労働軽減のための収穫・運搬ロボットの開発」コンソーシアムに参加している。

(2) ICT 分野

① 情報発信と閲覧分析

【HP】 山江村地域づくり研究所、山江村フットパス、やまえ栗公式サイト

【YouTube】 山江村地域づくり研究所、山江村フットパス

【Facebook】 山江村、山江村地域づくり研究所、山江村未来塾 100 人委員会、
やまえ栗まつり、山江フットパス

【情報メディア会議】 令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 計 25 回開催

② 情報化推進員

村内 16 地区に 1 名ずつ設置し各推進員に iPad を貸与している。地域の出来事や困りごとなどインターネットを使って情報を共有する。

・委員 16 名（任期:令和 5 年 5 月 19 日～令和 7 月 4 月 30 日）

・会議 第 1 回 令和 5 年 5 月 19 日 … 送信情報と対応の共有、
タブレットからの投稿方法

第 2 回 令和 6 年 2 月 15 日 … 送信情報と対応の共有、
任期満了に伴う今後の流れ

・情報 投稿数:65 件

○情報化推進員

(任期 R5. 5. 19～R7. 4. 30)

担当区	氏名	担当区	氏名
1	横谷 健太	9	嶋原 美津子
2	小林 貞人	10	田原 龍太郎
3	山崎 健	11	田山 雄貴
4	山井 英嗣	12	谷口 予志之
5	宮原 晃	13	松崎 圭
6	山田 由紀子	14	橋本 新一
7	中竹 幸利	15	川内 孝之
8	高田 歩	16	坂口 信義

③ 補助金等情報収集

村の補助金等をリスト化し、職員や住民が広く活用できる補助金等活用ブックを作成している。改正等があるため冊子は作らず、PDF 形式によりホームページ等で最新の情報提供を行っている。

④ Web 会議システム講習会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、オンライン形式の会議が多くなったため、新規採用職員を対象とした Web 会議システム（zoom）操作講習会を開催した。併せてドローン講習会・LINEWORKS の登録も開催した。

- ・開催日：令和 5 年 4 月 11 日
- ・対象者：7 名

⑤ 情報共有体制の構築

住民と行政を繋ぐ情報共有ツールとして、令和 4 年度から情報共有アプリ LINEWORKS（有料版）を導入している。令和 5 年度は、災害等非常時における情報共有体制を強化するため、区長と消防団幹部のアカウントを追加し運用した。

- ・アカウント数 54

（管理者 1、山江村役場 9、情報化推進員 17、区長 16、消防団幹部 11）

(3) 人づくり分野

① 山江村未来塾 100 人委員会

山江村未来塾 100 人委員会は、「村民の誰もが元気で楽しく暮らしやすい村づくり」の実現を目指す住民参画による地域づくり組織である。9 部会において分野別に自らの夢と希望の実現に向けて、地域づくり活動を行っている。

【地域づくり活動補助金】 補助金総額：600,000 円 （3 団体）

【100 人委員会 部会ごとの活動実績】

部 会	活動の具体的内容	会員数
① 若手農業者 部会長：松本 聖司 書 記：上村 憲弘	・農作物の共同栽培（水稻・芋） ・村内小中学校へ米贈呈（120 キロ） ・R5 年解散	11 人
② やまえ栗ブランド 部会長：豊永 高希 書 記：川口 伸也	・栗の販売（9 月～10 月） ・生栗直売（計 5 回） ・栗の木オーナー制度（13 名） ・栗収穫ロボット共同研究	12 人
③ 観光・交流 部会長：田村 四郎 書 記：西 陽子	・フットパスコースの整備・除草作業の実施 ・三平桜周辺の整備 ・新層奇石フットパス ・有機 JAS 認証取得	35 人
④ 食の提供 部会長：山北 早織 書 記：尾方 恵美	・トキの朝市（2 回）	11 人

⑤ 情報発信 部会長：山本 浩己 書記：藤本 一彦	・Facebook「知ったかぶり!山江村情報ネットワーク」、Instagram「#山江村」への投稿	6人
⑥ 環境・防災 部会長：横山 浩之 書記：山本 征治	・御朱印製作、設置	14人
⑦ 福祉 部会長：川内 孝之 書記：東 亜里砂	・軽トラ市（2回） ・ジャンボかるた作り ・研修「田舎の体験交流館さんがうら」	9人
⑧ 健康・スポーツ 部会長：藤田 雄哉 書記：竹本 秀樹	・特になし	7人
⑨ 文化・教育 部会長：横山 理恵 書記：吉川 和子	・「ちいさなくりものがたり」CATVで放送	8人

② 山江村観光交流促進協議会

本村に係るヒト、モノ、コトそして情報化戦略をもとに、村民自らが参画した交流ネットワーク組織として、多様な人材と関係機関が連携した観光・交流による観光地域づくりの実現を目指すとともに、令和2年7月豪雨災害からの復興支援を目的に事業を実施した。

・総会 令和5年6月23日（金）

・事業実施の状況

期 日	内 容
令和5年7月16日	復興応援：竹灯籠づくり
令和5年8月12日	多世代交流：夜市
令和5年9月23日	観光振興：栗拾い体験 夕暮れフットパス 山田辻ヶ丘コース
令和5年11月10日 ～11月12日	地域振興：地域づくり団体全国研修交流会島根大会
令和5年11月23日	観光振興：新層奇石コースフットパス
令和5年12月9日	観光振興：観光案内人育成研修会（宮崎県椎葉村）
令和5年12月17日	復興応援：もちつき交流会
令和6年1月31日	地域振興：地域づくり団体全国研修情報交換会 in 宮崎
令和6年3月10日	観光振興：三平桜お花見ハイキング
令和6年3月16日	多世代交流：昭和のカルタ取り大会

・その他

①御朱印製作事業：7箇所

(合戦峰観音堂、味園天満天神堂、山田大王神社、淡島神社、
万江阿蘇神社、諏訪神社、智山堂)

②フォトスタンド等の作成

③地域情報発信：フェイスブックによる情報発信、インスタグラムの新規開設

④山江村PRグッズの製作：やまえくり平オリジナル缶バッジ(1,250個)

⑤来訪者アンケート調査の実施(webアンケート)：回答者数54名

※アンケート調査に併せて、プレゼントキャンペーンを実施

⑥WaWくまもとネットワーク加入

(4) 地域プロジェクトマネージャー

地方創生の実現に向けた重要プロジェクトの実施にあたり、行政、地域、民間及び外部専門家等の関係者間を橋渡ししながらプロジェクトを推進する人材を配置するため、地域プロジェクトマネージャー制度を活用し、公募選考の上、任用した。

なお、全庁的な施策に取り組むことから、既存課局に属さないプロジェクトマネジメント推進室が新たに設置され配属された。

- ・任用者 吉無田 一成 (役職：室長)
- ・任用期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日
- ・勤務内容 やまえ栗を中心とした特産物等の販売促進及びPR活動、新商品の開拓等に携わる職務

(5) 地域おこし協力隊

人口減少や高齢化の進行が著しい本村において、地域外の人材を積極的に受け入れ、その定住及び定着を図るとともに、地域力の維持・強化を図るため、地域おこし協力隊制度を活用し、公募選考の上、任用した。

【配属部署：プロジェクトマネジメント推進室】

- ・任用者 福山 武彦 (役職：地域づくりアドバイザー)
- ・任用期間 令和5年6月1日から令和6年3月31日
- ・勤務内容 やまえ栗を中心とした特産物等の販売促進及びPR活動、新商品開拓等に携わる職務

【配属部署：企画調整課情報通信係(CATVセンター)】

- ・任用者 中島 健二
- ・任用期間 令和6年2月1日から令和6年3月31日
- ・勤務内容 番組制作、企画立案、撮影編集、ケーブル事業の民営化に携わる職務

(6) 市町村事業加速化助成金事業

くまもと県南フードバレー構想の推進に資する取組みの更なる加速化を図るため、市町村の関連する活動を支援する事業に対する助成金を活用した。

- ・事業費 (円)

事業名	対象事業費	交付金額
やまえ栗ブランド化戦略事業	538,580 円	500,000 円

- ・事業実施の状況

期 日	内 容
令和5年5月22日	第1回バイオ炭実証実験（剪定枝 120 kg ➡炭約 31 kg 生成）
令和5年7月28日	生産行程管理責任者・格付担当者講習会受講
令和5年9月20日	有機 JAS 認証取得（熊本県有機農業研究会）
令和5年9月22日	剪定枝のバイオ炭づくり実演（NPO 法人かちゃリンクやまえ）
令和5年10月23日	有機栗出荷（「一食」東京都渋谷区西原）
令和5年10月27日	山田小学校5年生を対象とした環境教育と炭化器実演
令和6年1月30日	100人委員会観光交流部会：栗園除草作業及び堆肥散布
令和6年2月1日	持続可能な農業を考える事業説明会
令和6年2月13日	100人委員会やまえ栗ブランド部会：栗剪定枝回収
令和6年2月16日	100人委員会観光交流部会：堆肥（バイオ炭）散布

令和5年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
1	産業廃棄物運搬及び処理委託 時代の駅むらやくば	時代の駅むらやくば	自	R5.4.1	30,800	(有)はと衛生社	産廃運搬・処理業務
			至	R6.3.31			
2	山江温泉「はたる」温泉浴場設備保守管理業務委託	山江温泉はたる	自	R5.4.1	3,432,000	川幸産業株式会社	保守管理業務
			至	R6.3.31			
3	山江村物産館「ゆっくり」管理運営業務委託	山江村物産館ゆっくり	自	R5.4.1	1,200,000	株式会社やまえ	管理運営業務
			至	R6.3.31			
4	山江温泉「はたる」管理運営業務委託	山江温泉はたる	自	R5.4.1	1,200,000	株式会社やまえ	管理運営業務
			至	R6.3.31			
5	山江村地域特産物利用加工施設管理運営業務委託	山江温泉はたる	自	R5.4.1	1,200,000	株式会社やまえ	管理運営業務
			至	R6.3.31			
6	丸岡公園浄化槽清掃管理委託契約	丸岡公園	自	R5.4.1	289,677	(有)はと衛生社	清掃管理業務
			至	R6.3.31			
7	屋形多目的集会施設浄化槽清掃管理委託契約	屋形多目的集会施設	自	R5.4.1	133,972	(有)はと衛生社	清掃管理業務
			至	R6.3.31			
8	淡島公衆トイレ浄化槽清掃管理委託契約	淡島公衆トイレ	自	R5.4.1	95,892	(有)はと衛生社	清掃管理業務
			至	R5.9.30			
9	尾寄崎キャンプ場等施設管理委託	尾寄崎キャンプ場	自	R5.4.1	120,000	尾寄崎キャンプ場等施設管理組合	施設管理業務
			至	R6.3.31			
10	屋形多目的集会施設管理委託	屋形多目的集会施設	自	R5.4.1	240,000	屋形多目的集会施設運営協議会	施設管理業務
			至	R6.3.31			

令和5年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
11	淡島公衆トイレ清掃管理委託	淡島公衆トイレ	自	R5.4.1	60,000	淡島地区トイレ施設管理組合	清掃管理業務
			至	R5.9.30			
12	下城子公衆トイレ清掃管理委託	下城子公衆トイレ	自	R5.4.1	100,900	山江村シルバー人材センター	清掃管理業務
			至	R6.3.31			
13	時代の駅むらやくば管理運営委託	時代の駅むらやくば	自	R5.4.1	600,000	NPO法人かチャリンクやまえ	管理運営業務
			至	R6.3.31			
14	多目的交流施設「ほたるの荘」浄化槽管理清掃委託契約	ほたるの荘	自	R5.4.1	133,600	(有)はと衛生社	管理清掃業務
			至	R6.3.31			
15	丸岡公園公衆トイレ管理清掃業務	丸岡公園	自	R5.4.1	279,700	山江村シルバー人材センター	管理清掃業務
			至	R6.3.31			
16	尾寄崎キャンプ場浄化槽管理委託契約	尾寄崎キャンプ場	自	R5.4.1	17,270	(有)はと衛生社	管理清掃業務
			至	R6.3.31			
17	農林産物集出荷貯蔵施設管理委託業務	農林産物集出荷貯蔵施設	自	R5.4.1	無償	(株)やまえ	施設管理業務
			至	R6.3.31			
18	山江村淡水魚養殖施設管理委託業務	山江村淡水魚養殖施設	自	R5.4.1	無償	山江村ヤマメ生産組合	施設管理業務
			至	R6.3.31			
19	淡島ゲストハウス浄化槽管理清掃	山江村万江	自	R5.4.1	61,000	(有)はと衛生者	清掃管理業務
			至	R6.3.31			
20	淡島ゲストハウス管理業務委託	山江村万江乙30	自	R5.4.1	120,000	藤田 義治	施設管理業務
			至	R6.3.31			

令和5年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
21	山江村観光交流ホームページ保守業務	山田 五反田	自	R5.4.1	1,089,000	(株)サイネックス	保守業務
			至	R6.3.31			
22	合戦峰物産販売所運営・管理委託	合戦峰物産 販売所	自	R5.4.1	240,000	合戦峰物産販売所管理組合	運営管理業務
			至	R6.3.31			
23	丸岡公園農村広場管理委託業務	丸岡公園	自	R5.4.11	733,260	山江村シルバー人材センター	除草作業
			至	R6.3.31			
24	丸岡公園除草委託業務	丸岡公園	自	R5.4.11	3,586,000	杉松造園	除草作業
			至	R6.3.31			
25	丸岡公園樹木等管理委託業務	丸岡公園	自	R5.4.11	3,388,000	杉松造園	樹木剪定
			至	R6.3.31			
26	山江温泉ほたる温泉配管洗浄業務	山江温泉ほ たる	自	R5.5.16	2,068,000	川幸産業株式会社熊本支店	施設管理業務
			至	R5.6.23			
27	山江温泉ほたる温泉配管洗浄業務	山江温泉ほ たる	自	R5.9.27	2,277,000	川幸産業株式会社熊本支店	施設管理業務
			至	R6.1.31			
28	山江村交流プロジェクト推進事業業務委託	山江村 一円	自	R5.4.18	1,161,600	NPOかちやリンクやまえ	交流事業業務
			至	R6.3.22			
29	山江村復興ポータルサイト構築等業務委託	山田 五反田	自	R5.5.30	2,310,000	株式会社プリズム	運用保守業務
			至	R6.3.31			
30	本城地区支障木伐採作業委託	山田 本城	自	R5.9.13	605,000	くま中央森林組合	伐採業務
			至	R5.12.15			

令和5年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
31	山江村ボンネットバス運行事務委託	ボンネットバスマロン号	自	R2.4.1	40,000	ボンネットバス走らせよう会	運行事務
			至	R6.3.31			
32	農地地図情報システム保守業務	山田五反田	自	R5.4.1	79,200	国土情報開発(株)	保守業務
			至	R5.7.31			
33	農地地図情報システム保守業務	山田五反田	自	R5.8.1	158,400	国土情報開発(株)	保守業務
			至	R6.3.31			
34	総合行政システム機器保守業務	山田五反田	自	R5.4.1	1,903,176	(株) RKKCS	保守業務
			至	R6.3.31			
35	コンピューターサーバ等保守管理委託業務	山田五反田	自	R5.4.1	792,000	イクストライド(株)	保守業務
			至	R6.3.31			
36	自治体中間サーバプラットフォーム用VPN装置ハウジング業務	山田五反田	自	R5.4.1	105,600	イクストライド(株)	管理業務
			至	R6.3.31			
37	村内拠点イントラネットワーク保守業務	山田五反田	自	R5.4.1	528,000	イクストライド(株)	保守業務
			至	R6.3.31			
38	グループウェアサーバ保守業務	山田五反田	自	R5.4.1	264,000	イクストライド(株)	保守業務
			至	R6.3.31			
39	番号制度に関する団体内統合宛名システム改修業務	山田五反田	自	R5.4.28	369,600	(株) RKKCS	システム改修業務
			至	R5.6.30			
40	山江村ケーブルテレビ施設設備管理業務委託	山田・万江地内	自	R5.4.1	8,448,000	(株) S Y S K E N	保守業務
			至	R6.3.31			

令和5年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
41	山江温泉ほたる雨漏り修繕工事設計業務委託	山江温泉ほたる	自	R5.9.26	451,000	(有)本田建築設計事務所	設計業務
			至	R5.10.10			
42	山江温泉ほたる及び物産館ゆっくり不動産鑑定評価業務委託	山江温泉ほたる及び物産館ゆっくり	自	R6.1.11	1,980,000	不動産鑑定士村坂亮事務所	鑑定評価業務
			至	R6.3.31			
43	端末管理システムホスティング	山田五反田	自	R5.4.1	681,340	イクストライド株式会社	保守業務
			至	R6.3.31			
44	安全管理措置対応業務及び個人情報保護事務の運用手引作成業務委託	山田地内	自	R5.6.12	2,750,000	株式会社ぎょうせい	安全管理措置対応業務及び個人情報保護事務の運用手引作成業務
			至	R6.3.27			
45	多目的交流促進施設「ほたるの荘」C棟清掃業務	ほたるの荘	自	R5.5.1	170,500	有限会社 美研	清掃業務
			至	R5.6.23			
46	汎用調定システム改修業務	山田五反田	自	R5.12.28	805,200	株式会社RKKCS	システム改修業務
			至	R6.3.31			
47	地方公共団体情報システムの標準化・共通化にかかる事業（新総合行政システム移行準備）	山田五反田	自	R5.10.2	7,860,600	株式会社RKKCS	システム改修業務
			至	R6.3.22			
48	山江村石蔵活用拠点整備基本構想策定支援業務委託	山田地内	自	R5.8.8	3,000,000	EYストラテジ・ー・アント・コンサルティング(株)	計画策定
			至	R6.3.16			
49	令和5年度山江村観光交流ホームページリニューアル業務委託	役場庁舎及びNIK社内	自	R5.9.11	4,499,000	(株)NIK	ホームページ構築
			至	R6.3.29			
50	令和5年度山江村再生可能エネルギー導入計画策定支援業務委託	山田地内	自	R5.7.14	9,625,000	EYストラテジ・ー・アント・コンサルティング(株)	計画策定
			至	R5.12.28			

令和5年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
51	物産館ゆっくりレイアウト陳列プラン作成業務委託	物産館ゆっくり	自	R5.7.15	341,000	(株) コロンバス	設計業務
			至	R5.9.30			
52	令和6年度「物産館ゆっくり」装飾・展示の改善に係る業務委託	物産館ゆっくり	自	R5.12.18	495,000	(株) コロンバス	設計業務
			至	R6.3.27			
53	自然休養村管理センター施設管理業務委託	管理センター	自	R5.8.1	26,837	山江村シルバー人材センター	施設管理業務
			至	R5.9.30			
54	対馬との海山交流における山江村特産物販売業務委託	対馬市内	自	R5.10.30	111,037	(株) やまえ	特産物販売 販路拡大
			至	R5.11.9			
55	熊本丸岡会による山江村特産物販売業務委託	熊本市内	自	R5.6.8	132,472	(株) やまえ	特産物販売 販路拡大
			至	R5.6.13			
56	関東地区丸岡会による山江村特産物販売業務委託	東京都内	自	R6.2.26	387,465	(株) やまえ	特産物販売 販路拡大
			至	R6.3.6			